

第40期 決算公告

2019年6月27日

徳島市西船場町二丁目24番地の1
阿波銀ビジネスサービス株式会社
代表取締役社長 濱村 孝典

貸借対照表 (2019年3月31日現在)

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 828,663,256 】	【流動負債】	【 659,539,916 】
現金及び預金	819,744,650	買掛金	36,720
未収入金	6,849,825	未払費用	12,203,952
未収収益	1,899,234	未払法人税等	6,287,100
未収利息	652	預り金	3,145,409
前払費用	115,116	仮受金	629,299,035
仮払金	53,779	賞与引当金	4,974,500
【固定資産】	【 216,455,243 】	未払消費税	3,593,200
(有形固定資産)	(22,362,768)	【固定負債】	【 149,256,549 】
什器備品	2,516,168	リース債務	21,380,196
リース資産	19,846,600	長期繰延税金負債	13,044,153
(無形固定資産)	(2,538,676)	退職給付引当金	114,082,200
電話加入権	436,800	役員退職慰労引当金	750,000
ソフトウェア	2,101,876	負債の部合計	808,796,465
(投資その他の資産)	(191,553,799)	純 資 産 の 部	
投資有価証券	3,000,000	【株主資本】	【 236,322,034 】
前払年金費用	188,553,799	(資本金)	(80,000,000)
		資本金	80,000,000
		(利益剰余金)	(156,322,034)
		利益準備金	20,000,000
		繰越利益剰余金	136,322,034
		(当期純利益)	(26,526,106)
		純資産の部合計	236,322,034
資産の部合計	1,045,118,499	負債及び純資産の部合計	1,045,118,499

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準および評価方法

(1) 関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) その他有価証券

ア. 時価のあるもの

期末日前1ヶ月間の市場価格の平均に基づく時価法を採用しております。

(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は主として移動平均法により算定しております。)

イ. 時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 (リース資産を除く)

定額法を採用しております。主な耐用年数は、次のとおりであります。

什器・備品 3年 ~ 20年

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。主な耐用年数は、次のとおりであります。

ソフトウェア 5年

3. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員に支給する賞与に充てるため、支給見込額のうち当期に負担すべき金額を計上しております。

(2) 退職給付引当金

従業員への退職金支給に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、必要額を計上しております。

また、数理計算上の差異の損益処理方法は、各事業年度の発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額を、それぞれ発生翌事業年度から損益処理しております。

(3) 役員退職慰労引当金

役員への退職慰労金の支払いに備えるため、役員に対する退職慰労引当金の支給見積額のうち、当会計期間末までに発生していると認められる額を計上しております。

4. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

5. 繰延税金資産・負債の表示方法 (B/S上) の変更

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)を当事業年度から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。